

O2Popper 補足資料

クライアント IDとクライアント シークレットの 取得手順

2022-12-09

村田 安永

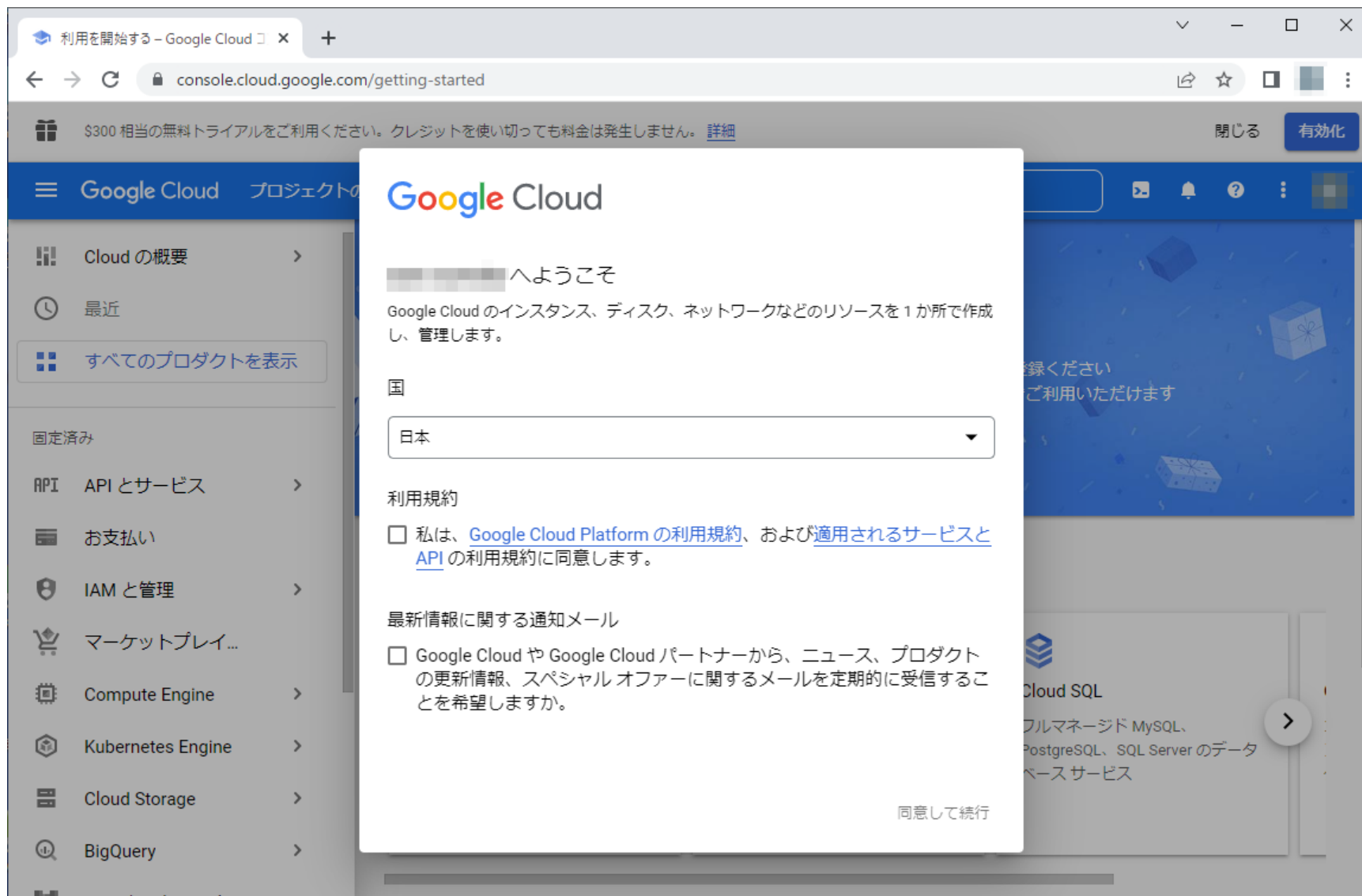
自然科学研究機構 生理学研究所 技術課

本資料は、Google Cloud Platform (<https://console.cloud.google.com>) から O2Popper 用のクライアント ID とクライアント シークレットを取得する手順をまとめたものです。

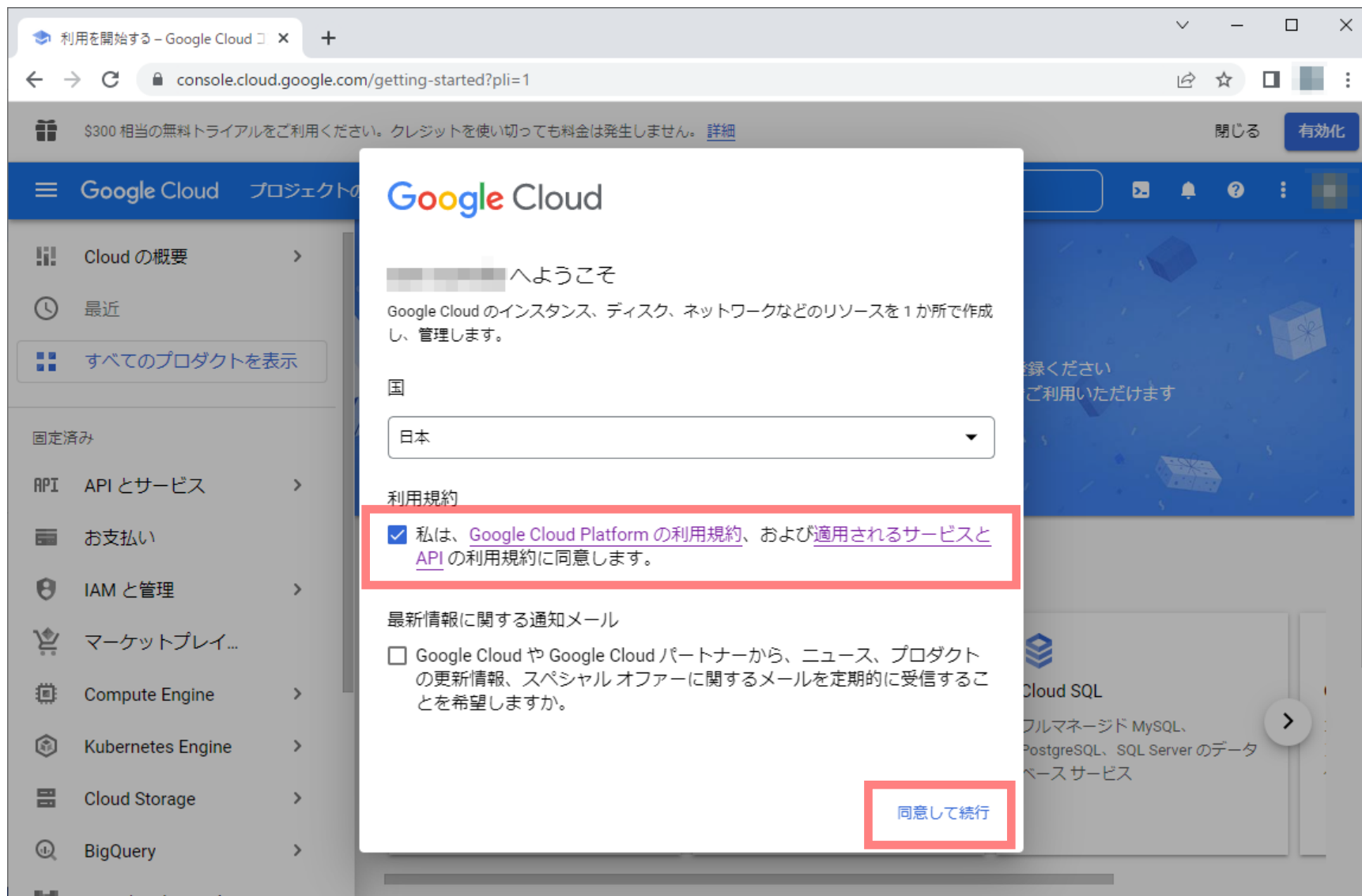
手順を間違えると有料版になって課金されてしまう可能性があるのでご注意ください。

本資料による運用結果について作者はいっさいの責任を負いません。

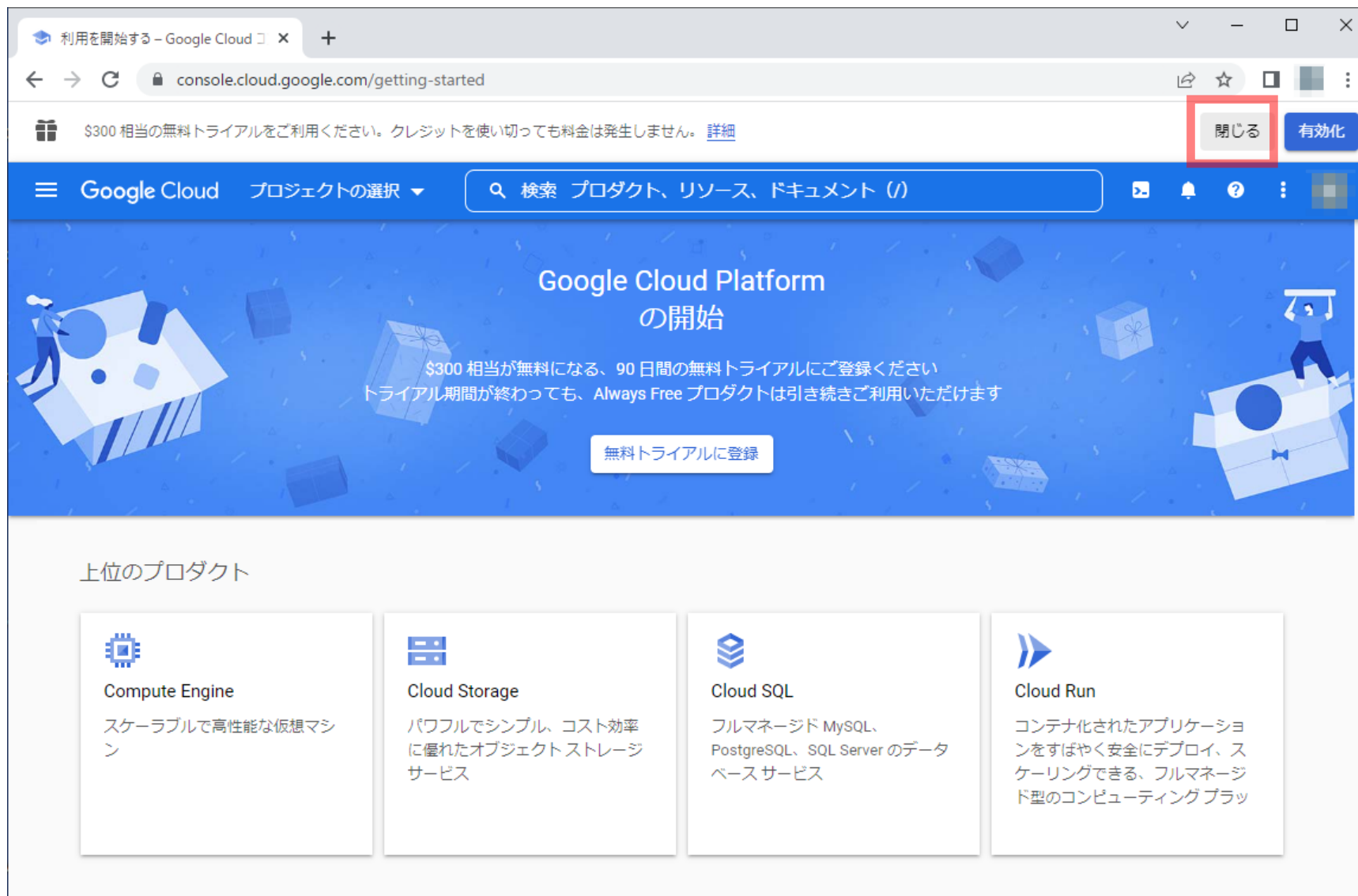
Google Cloud Platform (<https://console.cloud.google.com>) にアクセスします。



利用規約の「…同意します。」にチェックを入れ、「同意して続行」をクリックします。



右上の「閉じる」をクリックします。



上部にある「プロジェクトの選択」をクリックします。



「プロジェクトの選択」ダイアログ内の右上にある「新しいプロジェクト」をクリックします。



「プロジェクト名」を入力して「作成」をクリックします。

Google Cloud

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

新しいプロジェクト

割り当て内の残りのプロジェクト数は 12 projects 件です。プロジェクトの増加をリクエストするか、プロジェクトを削除してください。[詳細](#)

[MANAGE QUOTAS](#)

プロジェクト名 *

My O2Poppper

?

プロジェクト ID: my-o2poppper。後で変更することはできません。 [編集](#)

場所 *

組織なし

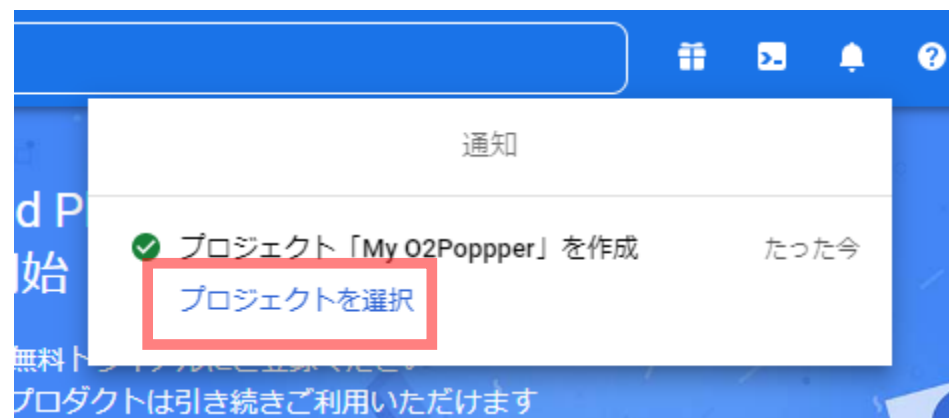
[参照](#)

親組織またはフォルダ

作成

キャンセル

「通知」ダイアログ内の「プロジェクトを選択」をクリックします。



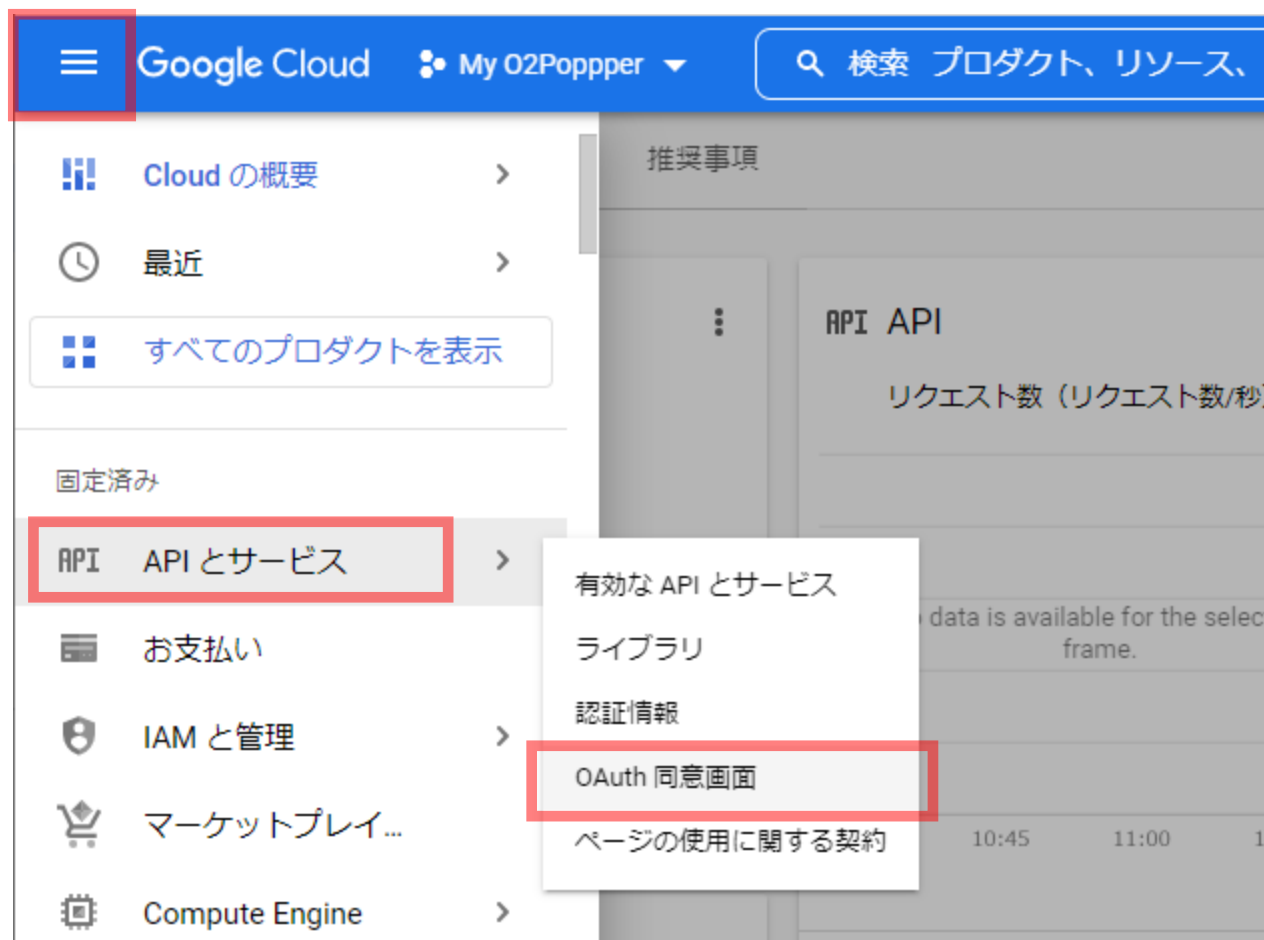
以下のような「ダッシュボード」画面となります。

The screenshot shows the Google Cloud Platform dashboard for a project named 'My O2Poppper'. The interface is in Japanese and includes a top navigation bar with the Google Cloud logo, project name, and a search bar. Below the navigation bar, there are tabs for 'ダッシュボード' (Dashboard), 'アクティビティ' (Activity), and '推奨事項' (Recommendations). The main content area is divided into several sections:

- プロジェクト情報** (Project Information): Displays project name, ID, and a link to add users.
- リソース** (Resources): Lists various services like BigQuery, SQL, Compute Engine, and Storage.
- API** (API): Shows a graph of request counts over time, with a warning that no data is available for the selected time frame.
- Google Cloud Platform のステータス** (Google Cloud Platform Status): Indicates that all services are normal.
- モニタリング** (Monitoring): Provides options to create a dashboard, set alert policies, and create uptime checks.
- API Error Reporting**: Shows a message that no errors have been reported.

A notification banner at the bottom states: '組織「組織なし」のプロジェクト「My O2Poppper」を表示しています。' (Showing project 'My O2Poppper' under organization 'Organization not set').

左上のハンバーガーボタン、「APIとサービス」、「OAuth 同意画面」の順にクリックします。



「User Type」の「外部」を選択して「作成」をクリックします。
(Google Workspace アカウントの場合は「内部」を選択できます。)

Google Cloud My O2Poppper 検索 プロダクト、リソース、ドキュメント

API	API とサービス	OAuth 同意画面
有効な API とサービス		アプリをどのように構成および登録するか（ターゲット ユーザーを含む）を選択します。プロジェクトに関連付けることができるアプリは 1 つだけです。
ライブラリ		
認証情報		
OAuth 同意画面		<p>User Type</p> <p><input type="radio"/> 内部 ?</p> <p>組織内のユーザーのみが使用できます。確認を受けるためにアプリを送信する必要はありません。ユーザーの種類の詳細</p> <p><input checked="" type="radio"/> 外部 ?</p> <p>Google アカウントを持つすべてのテストユーザーが使用できます。アプリはテストモードで起動し、アプリを使用できるのは、テストユーザーのリストに追加されたユーザーに限られます。アプリを本番環境に移す準備ができたなら、アプリの確認が必要となる場合があります。ユーザーの種類の詳細</p> <p>作成</p>
ページの使用に関する契約		

「アプリ情報」の「アプリ名」と「ユーザー サポートメール」を入力します。

Google Cloud

My O2Popper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

アプリ登録の編集

1 OAuth 同意画面

2 スcope

3 テストユーザー

4 概要

アプリ情報

この情報は同意画面に表示されるため、デベロッパーのユーザー情報とデベロッパーへの問い合わせ方法をエンドユーザーが把握できます。

アプリ名 *

同意を求めるアプリの名前

ユーザー サポートメール *

ユーザーが同意に関して問い合わせるために使用

画面の下へスクロールして「デベロッパーの連絡先情報」の「メールアドレス」を入力し、「保存して次へ」をクリックします。

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

[アプリケーション利用規約] リンク

一般公開の利用規約へのリンクをユーザーに提供します

承認済みドメイン

同意画面または OAuth クライアントの構成でドメインが使用されている場合は、ここで事前登録する必要があります。アプリの検証が必要な場合は、[Google Search Console](#) にアクセスして、ドメインが承認済みであるかどうかを確認してください。承認済みドメインの上限の[詳細](#)をご覧ください。

+ ドメインの追加

デベロッパーの連絡先情報

メールアドレス *

@!

x

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

保存して次へ

キャンセル

画面の下へスクロールして「保存して次へ」をクリックします。

The screenshot shows the Google Cloud console interface. At the top, there's a blue header with the Google Cloud logo, a user profile 'My O2Popper', and a search bar. Below the header, the left sidebar shows the 'API & Services' menu with 'OAuth 2.0 Client ID' selected. The main content area is titled 'Edit Application Registration' and shows a progress bar with four steps: 1. OAuth 2.0 Client ID, 2. Scopes (highlighted), 3. Test User, and 4. Summary. Below the progress bar, there's a text block explaining scopes and a button labeled 'Add or remove scopes'. At the bottom, there are two buttons: 'Save and Next' (highlighted with a red box) and 'Cancel'.

Google Cloud My O2Popper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

アプリ登録の編集

✓ OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 テストユーザー — 4 概要

スコープとは、アプリのユーザーに許可を求める権限を表します。スコープを定めることで、プロジェクトからユーザーの Google アカウントにある特定の種類のプライベートなユーザーデータへのアクセスが可能になります。 [詳細](#)

スコープを追加または削除

保存して次へ キャンセル

「保存して次へ」をクリックします。

Google Cloud

My O2Poppper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

アプリ登録の編集

OAuth 同意画面 — スcope — **3 テストユーザー** — 4 概要

テストユーザー

公開ステータスが「テスト中」に設定されている間は、テストユーザーのみがアプリにアクセスできます。アプリの確認前の許可済みユーザー数の上限は 100 で、この上限はアプリの全期間でカウントされます。 [詳細](#)

+ ADD USERS

フィルタ プロパティ名または値を入力

ユーザー情報

表示する行がありません

保存して次へ

キャンセル

16

画面左側メニューの「認証情報」をクリックします。



画面上部にある「認証情報を作成」をクリックします。

Google Cloud My O2Poppper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

認証情報 + 認証情報を作成 削除

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

有効な API にアクセスするための認証情報を作成します。 [詳細](#)

API キー

<input type="checkbox"/>	名前	作成日 ↓	制限
表示する API キーがありません			

OAuth 2.0 クライアント ID

<input type="checkbox"/>	名前	作成日 ↓	種類	クライアント
表示する OAuth クライアントがありません				

サービス アカウント

<input type="checkbox"/>	メール	名前 ↑
表示するサービス アカウントがありません		

プルダウンメニュー内の「OAuth クライアント ID」をクリックします。

The screenshot shows the Google Cloud console interface. The top navigation bar includes the Google Cloud logo, the user name 'My O2Poppper', and a search bar. The left sidebar contains a menu with 'API & Services' selected. The main content area is titled '認証情報' (Authentication) and includes buttons for '+ 認証情報を作成' (Create authentication info) and '削除' (Delete). The 'API キー' (API Key) section is active, and its dropdown menu is open, showing options: 'API キー' (API Key), 'OAuth クライアント ID' (OAuth Client ID), and 'サービス アカウント' (Service Account). The 'OAuth クライアント ID' option is highlighted with a red rectangular box. Below this, the 'OAuth 2.0 クラ' (OAuth 2.0 Client) section is visible, showing a table with columns for '名前' (Name), '作成日' (Created), '種類' (Type), and 'クライアント' (Client). The table is currently empty, with the message '表示する OAuth クライアントがありません' (No OAuth clients to display). The 'サービス アカウント' (Service Account) section is also visible, showing a table with columns for 'メール' (Email) and '名前' (Name), which is also empty with the message '表示するサービス アカウントがありません' (No service accounts to display).

「アプリケーションの種類」で「デスクトップ アプリ」を選択します。

The screenshot shows the Google Cloud console interface. At the top, there's a blue header with the Google Cloud logo, a user profile 'My O2Poppper', and a search bar. Below the header, the left sidebar is titled 'APIs and Services' and contains several menu items: 'Effective APIs and Services', 'Library', 'Authentication information' (highlighted), 'OAuth consent screen', and 'Agreements for page use'. The main content area is titled '← OAuth 2.0 Client ID creation'. It contains a paragraph explaining that a client ID is used to identify individual apps with Google's OAuth 2.0 server. Below this, there's a dropdown menu labeled 'Application type *'. The dropdown is open, showing a list of application types: 'Web application', 'Android', 'Chrome app', 'iOS', 'TV and limited input devices', 'Desktop app' (highlighted with a red box), and 'Universal Windows Platform (UWP)'.

Google Cloud My O2Poppper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

APIs and Services

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。OAuth クライアントの種類の[詳細](#)

アプリケーションの種類 *

- ウェブ アプリケーション
- Android
- Chrome アプリ
- iOS
- テレビと入力に限られたデバイス
- デスクトップ アプリ
- ユニバーサル Windows プラットフォーム (UWP)

「名前」を入力して「作成」をクリックします。

Google Cloud

My O2Popper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

← OAuth クライアント ID の作成

クライアント ID は、Google の OAuth サーバーで個々のアプリを識別するために使用します。アプリが複数のプラットフォームで実行される場合、それぞれに独自のクライアント ID が必要になります。詳しくは、[OAuth 2.0 の設定](#)をご覧ください。OAuth クライアントの種類の[詳細](#)

アプリケーションの種類 *
デスクトップアプリ

名前 *
My O2Popper

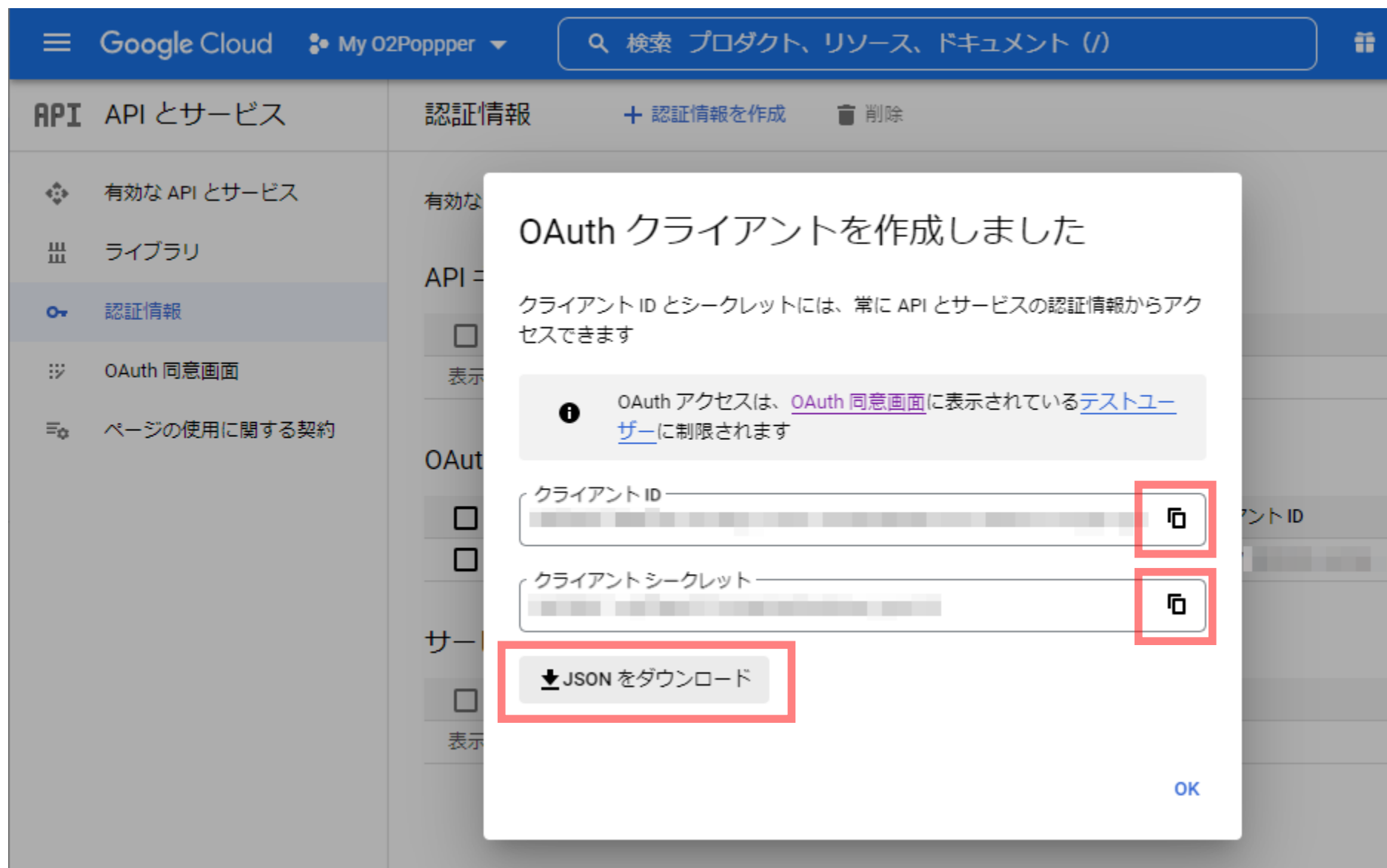
OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

注: 設定が有効になるまで 5 分から数時間かかることがあります

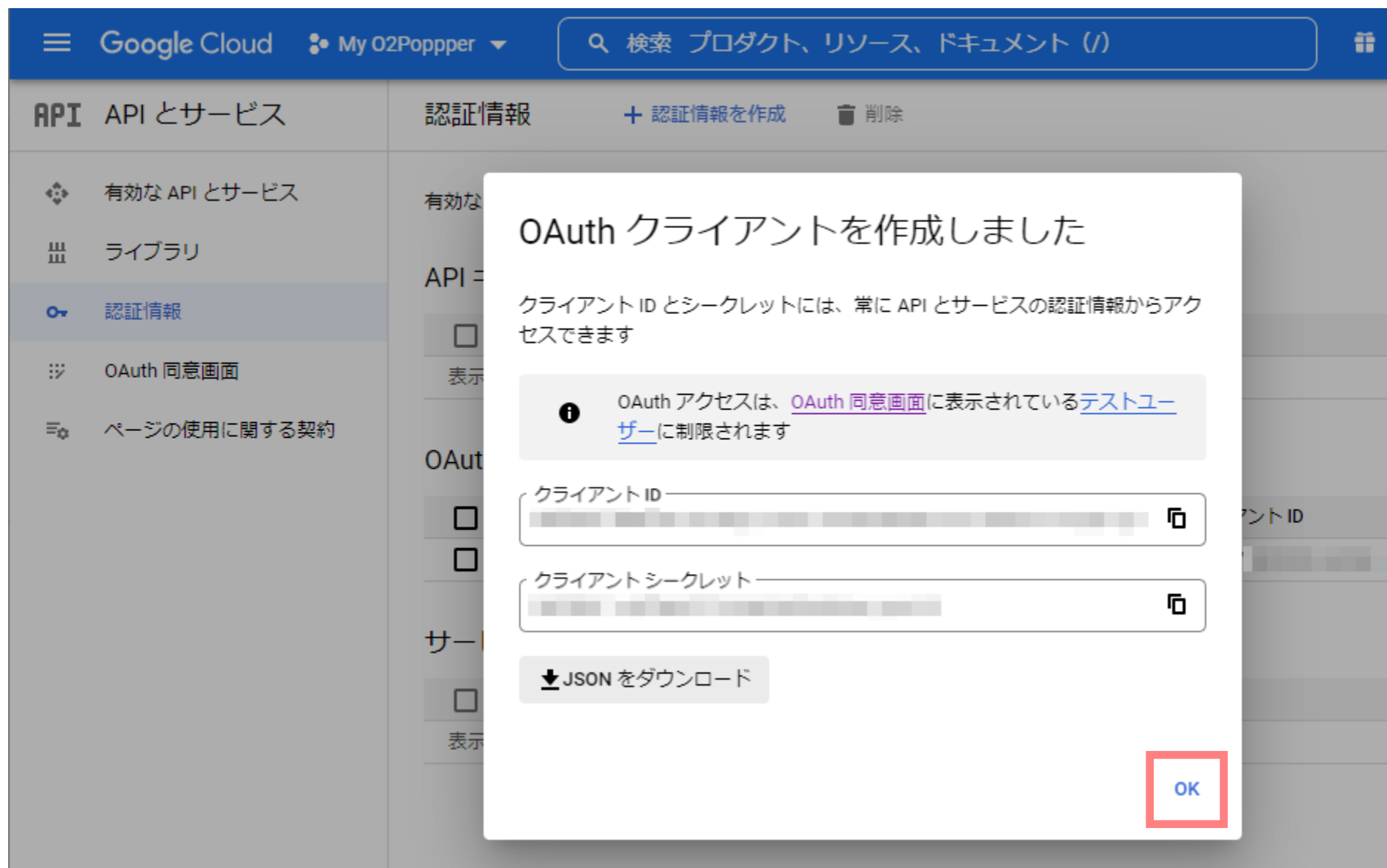
作成

キャンセル

「クライアント ID」と「クライアント シークレット」をコピーしてメモ帳などで保存するか「JSON をダウンロード」をクリックして「シークレット ファイル」を保存します。



「クライアント ID」と「クライアント シークレット」を取得したら「OK」をクリックします。



画面左側メニューの「OAuth 同意画面」をクリックします。

The screenshot shows the Google Cloud console interface. The top navigation bar includes the Google Cloud logo, the account name 'My O2Popper', and a search bar. The left sidebar contains the 'API とサービス' (API & Services) menu, with 'OAuth 同意画面' (OAuth Consent Screen) highlighted by a red rectangle. The main content area is titled '認証情報' (Credentials) and includes a '+ 認証情報を作成' (Create Credentials) button and a '削除' (Delete) button. Below this, there is a section for 'API キー' (API Keys) which is currently empty, and a section for 'OAuth 2.0 クライアント ID' (OAuth 2.0 Client IDs) which contains one entry for 'My O2Popper'.

Google Cloud My O2Popper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント (/)

API API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

認証情報 + 認証情報を作成 削除

有効な API にアクセスするための認証情報を作成します。 [詳細](#)

API キー

<input type="checkbox"/>	名前	作成日 ↓	制限
表示する API キーがありません			

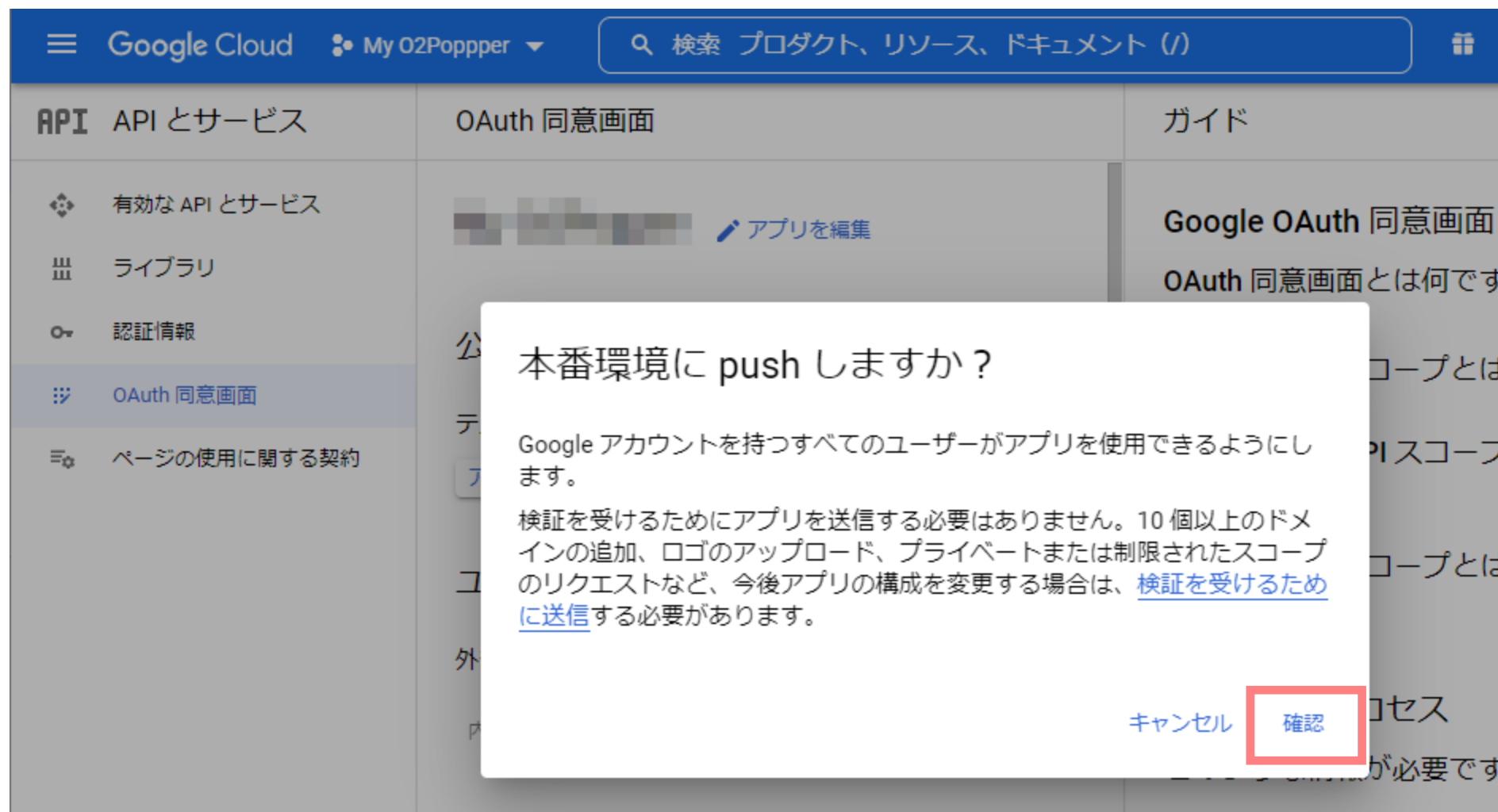
OAuth 2.0 クライアント ID

<input type="checkbox"/>	名前	作成日 ↓	種類	クライアント ID
<input type="checkbox"/>	My O2Popper		デスクトップ	

「公開ステータス」の「アプリを公開」をクリックします。

The screenshot displays the Google Cloud console interface. At the top, there is a blue header bar with the Google Cloud logo, the user's account name 'My O2Poppper', and a search bar. Below the header, the left sidebar contains a list of navigation items under the 'API & Services' heading: '有効な API とサービス', 'ライブラリ', '認証情報', 'OAuth 同意画面' (which is highlighted), and 'ページの使用に関する契約'. The main content area on the right shows the 'OAuth 同意画面' configuration page. It includes a blurred image of the app icon, a link to 'アプリを編集', and the '公開ステータス' (Public status) section. Within this section, there is a 'テスト' (Test) button and a 'アプリを公開' (Publish app) button, which is highlighted with a red rectangular box. Below the '公開ステータス' section, there is a 'ユーザーの種類' (User types) section with an '外部' (External) option and a link to '内部へ' (Internal).

「本番環境に push しますか?」 ダイアログ内の「確認」をクリックします。



「公開ステータス」が「本番環境」になれば完了です。

Google Cloud

My O2Popper

検索 プロダクト、リソース、ドキュメント

API

API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

OAuth 同意画面

アプリを編集

確認ステータス

検証は不要です

同意画面が表示されていますが、アプリは審査されていないため、ユーザーには一部の情報が表示されず、特定の OAuth スコープをリクエストすることはできません。
[詳細](#)

公開ステータス ?

本番環境

テストへ戻る